



新川高校NEWS



—発行—
荒井学園新川高等学校
〒937-0041
魚津市吉島1350

本校が期日前投票所に！

7月11日(金)、本校が参議院選挙の期日前投票の会場になりました。魚津市は、昨年の衆議院選挙から若者の投票を促すため魚津市内の高校に期日前投票所を設けており、本校は2回目の設置です。

選挙権のある生徒は、地域住民の方に混じって1票を投じました。今回初めて投票した生徒は、「いよいよ大人になった感じがした」と成人した実感を得ました。

選挙権のない生徒も、選挙事務の体験をさせていただきました。入場券の確認や案内、投票用紙の交付といった重要な仕事に緊張感をもって臨みました。

若い世代の投票率の低さが問題となっている中で、選挙を身近に感じることができる良い機会となりました。

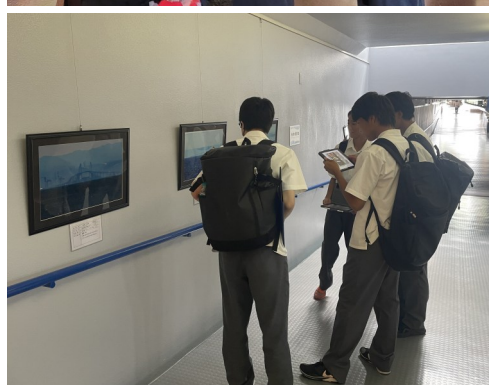


「気になる魚津」を探して 1年生がまちを歩く

7月10日(木)、本校1学年が初めての魚津市散策を行いました。今回のテーマは「魚津市の気になるモノ探し」。

歴史や文化、魚津市ならではの魅力に着目し、魚津水族館や埋没林博物館、商店街、城跡などを訪問しました。

生徒たちは実際に足を運び、見て・触れて・感じながら地域への理解を深めることができました。2学期から始まる本格的な探究活動に向けて、大きな一歩となる有意義な学びの時間となりました。



地域協定を生かして ぶどうの袋掛け作業に参加

7月5日(土)、本校のコミュニティビジネス部とボランティア部の生徒たちが、西布施ブドウ園でのボランティア活動に参加しました。今回の活動では、実りの秋に向けて、ぶどうの実に袋を掛ける作業をお手伝いしました。

袋掛けは、果実を害虫や強い日差しから守り、おいしく大きく育てるための大切な作業です。生徒たちは一房一房に心を込めて、丁寧に袋を掛けていきました。

本校は昨年10月に、西布施ぶどう組合と「中山間地域パートナーシップ協定」を締結しており、地域の活性化や農業支援の取り組みを継続しています。今後も、地元とつながる活動を大切にしていきます。



魚津の課題を調査 2年生市内散策実施



7月9日(水)、本校2学年が魚津市内の散策活動を行いました。今回の活動は、事前に「魚津市をより良くするにはどうすればよいか？」という課題について考え、実際に市内を訪れて現地調査を行うというものです。

当日は、市役所の職員の方から魚津市の現状や取り組みについてお話を伺ったほか、海岸沿いのごみの種類や量を観察・記録する調査なども行いました。

今後は、今回の体験や気づきをもとに、実際の課題解決に向けて具体的な活動に取り組んでいく予定です。地元・魚津の魅力や課題に向き合い、地域と関わる貴重な一歩となりました。



最後まで粘り強く！ 夏の初戦に挑んだ野球部

第107回全国高等学校野球選手権富山大会が、7月8日(火)に開幕しました。

本校野球部は初戦で国際大学附属高等学校と対戦。序盤から相手のペースで試合が進み、中盤・終盤にも得点を許す苦しい展開となりました。

それでも選手たちは最後まで諦めることなくプレーを続け、見せ場をつくりました。2回には小林楓雅さん(3年・和合中)が意地の2打点を挙げ、チームに流れを引き寄せます。さらに8回には、粘り強い攻撃の末、島澤直央さん(2年・魚津西部中)が1打点をマーク。点差のある中でも攻めの姿勢を崩さず、積極的な打撃と走塁で最後までチーム一丸となって戦いました。

結果は3対10、8回コールドでの敗戦となりましたが、全力で戦う姿勢と、ひたむきにプレーする姿は、応援席の仲間や保護者の心に深く刻まれました。

この試合で得た経験と悔しさを胸に、野球部は次のステージに向けて再スタートを切ります。今後のさらなる成長に期待が高まります。



<部員一覧>

3年:窪田慎(多賀中)
油木獅琉(魚津西部中)
佐々木大和(明峰中)
久和将也(水橋中)
2年:上田真大(入善中)
1年:小路蓮人(清明中)

大海寺椎麻(明峰中)
岡本紳(岸城中)
湯川永久(日置中)
石坂宏太(魚津西部中)
山田光輝(清明中)
伊奈陸人(青海中)

若林琉輝人(明峰中)
小林楓雅(和合中)
浦田昊義(雄山中)
島澤直央(魚津西部中)